

2016年(平成28年)12月14日(水) 第22回 例会 (通算2728回)



人類に
奉仕する
ロータリー

RI 会長: ジョン・F・ジャーム

Weekly Report No.2609

Rotary International District 2580

石垣ロータリークラブ



地区ガバナー: 上山 昭治氏

石垣ロータリークラブ

「出会いを大切に」

ロータリーレート \$1=¥106

石垣ロータリークラブ55年のあゆみ

1980～1981 年度



二十代会長 西表 孫知

副会長	石垣 用人	幹事	山田 隆一
副幹事	守下 直克	会計	大嶺 有皓
会場監督	知念 安正	クラブ奉仕	石垣 用人
社会奉仕	山城 明	職業奉仕	守下 直克
国際奉仕	稲福 清彦		

- 寒緋ざくら 400 本を市へ贈呈。
- 創立 20 周年記念式典を開催。(於:石垣グランドホテル 1981.5.16)
- 大濱信泉記念館建立世話人会を発足

《社会情勢》

- 1981 年 ・石垣市運動公園陸上競技場の開場
- ・本土大手資本の進出
 - ・新石垣空港建設計画

【RIテーマ】



1980～81 年度 RI会長
ロルフJ.クラリッヒ.

(フィンランド・ヘルシンフォルスRC)



時間を捧げよう奉仕のために

会 長	: 前木 繁孝	副 会 長	: 大浜 一郎	幹 事	: 前原 博一
副 幹 事	: 宮城 早人	SAA・出席	: 遠藤 正夫	情報・会報	: 宮良 薫

例会日 水曜日 12:30～13:30
 例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311
 事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
 URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
 E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

- 司会進行： 大城 文博
- ロータリーソング： 君が代・四つのテスト
- ソングリーダー： 大浜 一郎
- クラブ協議会
- メイクアップ： 白道直行・伊盛米俊・小林昌道
- 出席報告

会員総数 41名 出席義務会員 40名
 出席数 24名 欠席数 16名
 出席率 60.00%(12月通算出席率 60.00%)

☹️ 本日のここここ

	小計	累計
BOX	¥3,000	¥108,000
コイン	¥1,557	¥79,333
合計		¥187,333

- 国際大会アトランタ登録よろしくお願い致します。
(大浜 勇人)
- 来週のガバナー公式訪問に多くの会員が参加しましょう。
(前木 繁孝)
- 12/21 夜間例会(忘年会)楽しみにしています。
(前原 博一)

会長挨拶：前木 繁孝



伊盛会員が天皇杯を頂いたと言う事で、彼が1月に杯を返しに行くそうです。その間禁酒状態、お酒を飲んではいけません、車も慎重に運転して下さい。とか制限があるそうです。杯を返しに行くまでは厳しい規制もあるそうです。それだけの大きな賞を頂いたと言う事で、現在その杯はどこにあるかという、貸金庫にあるそうです。写真だけでも見せてもらいたいですね。1月に返して帰島した後に、我々仲間でお祝いをしたいなど計画しています。その際にご協力お願い致します。

幹事報告：前原 博一

理事会報告

1. 12月21日、年次総会と忘年会になっています。年次総会で以前お話ししたRI規定審議会での変更について、当クラブ理事会で決定した①入会金を廃止することが出来る。②例会を月2回以上とする。③会員資格を広げる。の3点について当クラブでは、今まで通り細則の変更をしないと決定されています。年次総会までに会員の皆さんから異議がなければ決定したいと思えます。
2. 来年2月の地区大会ですが、現在までに事務局合わせて20名の登録になっています。まだ追加できますので、ご希望の方はぜひ登録をお願いします。
3. 最後に伊盛牧場の伊盛会員が天皇杯を取ったという事で、受賞のお祝いを当クラブでやりたいと思います。来年1月に杯を返すために天皇陛下にお会いするそうです。天皇杯は7人選ばれて、その中で天皇陛下の前で代表で伊盛さんが挨拶をするという大役があるという事です。お祝いの日時は後日決定しますので、ご参加お願い致します。

🎄 クラブ協議会

《委員会活動計画・経過について》

◎プログラム・親睦委員会

委員長 大濱 達也

活動目的は「親睦と研修」を目標に有意義な例会の環境づくりをしたいということです。中山市長の卓話をかわきりに石垣教育長、青年会議所の根間理事長、石垣商工会我喜屋会長、沖シッパの松田会長、琉球海運の社長、そして空港ターミナルの石垣専務、様々な方々に卓話をして頂きました。会員卓話については天皇杯を頂きました伊盛さん、周年事業を迎えました宮良 榮子さん、木村先生、そして



八重山経済人会議の大浜 一郎さん。夜間例会はホテル日航の観月屋台村に参加致しました。今年もう1回、21日に忘年会がございますので、ぜひ夫婦で参加して頂きたいと思っております。来年、公開例会も会長と相談しまして企画致しますので、ご協力をお願いします。来年も引き続き、沖縄本島を主体に頑張っておられる方をお呼びして卓話をしたいという会長の意向を下に進めております。引き続きよろしくお願い致します。

◎情報・広報委員会

副委員長 南波 正幸

最初に委員会で集まって今年度の事業方針を決めました。

1. 昨年55周年を迎え、今回の週報表紙を「55周年の歩み」と題して、石垣RC創設時からの歴代RI会長のテーマとロゴ、そして当クラブ初代会長からの写真と名前を掲載し石垣RCの歴史を思い返す。として、今手元にあるように石垣RCの歴代の会長、その年度のRI会長のテーマ、そして石垣RCの主な事業、石垣市の社会情勢を掲載し、ロータリークラブの歴史と合わせて地元の歴史を思い返せるようにしています。

2. 新入会員へのオリエンテーションを行い、クラブの事を早く理解してもらい、積極的に参加をして頂き、出席率を上げる。今年度はまだ新入会員の入会がないので、オリエンテーションはやっておりません。また、入会暦の浅い会員にこだわらず勉強会として、地区や米山、ロータリー財団から提供されるDVDを例会で見ってもらうようにしたい。

3. クラブの活動を地域にPRしていくためにマスコミやITを積極的に活用する。例会での卓話を新聞に掲載してもらい、石垣ロータリーの活動を多くの人に知ってもらうようにしています。

4. ロータリークラブの公式行事に積極的に参加するための情報を会員に伝えると言う事ですが、分区や地区の行事、ハイライトよねやまのトピックスなどを週報に掲載し、会員に伝えています。



◎会場監督 (SAA)・出席委員会

委員長 遠藤 正夫

赤いタスキをかけまして、皆様をお待ちするように心がけています。1.開会閉会時間の厳守。2.楽しく和やかな例会の雰囲気を作る。今年度の7月から11月の出席率ですが、7月は前年度よりアップしております。ただ8月以降は若干前年度より下回っている傾向になっております。トータルで66%、先年度は67%、ちょっと少ない状況ですが、後半は盛り上げて皆様の出席を上げたいと思っております。会員全員で司会の業務を勤めると言う事で、毎月ローテーションを組んで、やっております。皆さんお気づきかと思いますが、宮良 榮子さんに関してははいてくれるだけで助かりますので、委員の指導をお願いしています。10分前に集合しまして、事務局、会長、幹事と打合せを行っています。今年度から会長からのリクエストもありまして、ソングリーダーを復活しようと言う事で毎回会員の方をお願いしております。当初独断で若い方をお願いしようと思いましたが、先輩方にもお願いして会員全員をお願いしたいと思っておりますので、快くお引き受けして頂きたいと思っております。それから今年度から今週の誕生日と言う事で、ご紹介しております。以上です。



◎会員選考・ロータリー財団委員会

委員長 仁開 一夫

会員選考としては、入会候補が上がって来て、全部通るかと言うとそうでもないで、たまにご遠慮して頂く方も出てきます。なんで入れなかったのと恨まれる委員会でもあるかと思えます。ロータリー財団の委員長もやっていますので、今までは皆様の会費から20ドルを財団に送っていましたが、昨年からはロータリー財団の分担金として会費と一緒に半期5,000円を請求させて頂いています。今年度も一人当たり100ドルを寄付する予定です。



◎国際奉仕・米山委員会

委員長 大浜 勇人

国際奉仕・米山委員会では
3つ目標としています。

1.友好クラブ台東東區
扶輪社、台北大同扶輪社
との交流を継続し、特に
台東東區扶輪社の10/15に
行われる周年事業に参加する。



これは10/13~16にかけて19名の会員でお祝い
してまいりました。2.米山功勞者への新加入者を
勧誘するという事で、7月にロータリー米山奨学
会へ上勢頭 保会員より特別寄付50万円を頂い
ております。10月には前木会長、仁開会員、大濱
達也会員、大浜 勇人4名より特別寄付を行って
おります。10月9日の例会で沖縄分区の米山奨学
生、地区米山奨学委員会の方々のご参加を頂いて、
会員のロータリー米山記念奨学会への理解を深め
ることができました。来年のアトランタ大会に向
けて石垣RC参加者10名を目標にしていますので、
ご参加よろしくお願ひ致します。



～例会風景～



ロータリー米山記念奨学会から4名の
米山功勞者へ感謝状が届きました。

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース
★ハイトよねやま 201号★2016/12/12 発行

<今月のピックアップ記事>

米山記念奨学会事務局では、評議員・理事・地区米山
奨学委員長・他団体など、毎年約500枚の年賀状を
送っています。今回は、第2760地区の現役奨学生で
名古屋工業
大学大学院修
士課程にて工
学を専攻する
ゲンシンコン
さん(ベトナム
あまRC)が、年
賀状のデザイン
をしてください
ました。



日本のロータリークラブは海外からの
留学生を支援しています。
2016年度は日本全国で750人
が奨学生として採用され、これまでに
124の国と地域から19,197人を
支援してまいりました。
本年7月には財団設立50周年を
迎えます。今後も変わらないご厚情と
ご支援をよろしくお願ひいたします。

〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-15
東京芝公園ビル3F
公益財団法人
Rotary 米山記念奨学会
理事長 小沢 一彦
事務局長 若 達 俊 久
この年賀状は、現役米山奨学生のゲンシンコンさん
(ベトナムあまRC)がデザインしました。



漢那 憲仁氏 (1949. 12. 18)
前木 繁孝氏 (1954. 12. 19)
遠藤 正夫氏 (1957. 12. 25)



<米山功勞者>
前木 繁孝・仁開 一夫・大濱 達也・大浜 勇人